

成人微小変化型ネフローゼ症候群に対するリツキシマブの治療効果についての検討

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2014年9月より2019年5月までに当院腎臓病総合医療センターでリツキシマブ治療を受けた微小変化型ネフローゼ症候群の方

2. 研究目的・方法

本研究の目的は微小変化型ネフローゼ症候群に対するリツキシマブ治療の有効性を評価することです。リツキシマブ治療前後でネフローゼ症候群の再発頻度、またステロイドと免疫抑制剤の使用量を比較します。また、リツキシマブ治療の安全性を評価します。

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、病歴、採血・採尿データ、副作用等の発生状況 等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター 田口慎也（研究責任者）

住所：〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1

連絡先：0467-46-1717（代表）

（2019年8月14日作成）